

会員名簿



SANUKI

2024

スローガン

“挑戦”

基本理念

～勇気をもって
最初の一步を
踏み出そう～

JC三信条

修錬・奉仕・友情

公益社団法人 さぬき青年会議所

総合基本資料



SANUKI

2024

スローガン

“挑戦”

基本理念

～勇気をもって
最初の一步を
踏み出そう～

JC三信条

修錬・奉仕・友情

公益社団法人 さぬき青年会議所



公益社団法人 日本青年会議所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3
TEL:03-3234-5601~5/FAX:03-3265-2409
NOM ID:PPA11738
URL:<https://www.jaycee.or.jp>



公益社団法人 日本青年会議所
四国地区協議会事務局

〒796-0068 愛媛県八幡浜市浜之町183番地
TEL:0894-22-4866 FAX:0894-22-4844
URL:<https://www.jaycee.or.jp/shikoku/>
e-mail:jc-ysk@mb.pikara.ne.jp



公益社団法人 日本青年会議所
四国地区 香川ブロック協議会事務局

〒760-0029 香川県高松市丸亀町2-13
高松丸亀町式番街3号館 4F
TEL:087-811-4677 FAX:087-811-4678
URL:<https://www.jaycee.or.jp/shikoku/kagawa/>
e-mail:takamatsu-jc@ca.pikara.ne.jp

國際青年會議所

junior Chamber International
450 Alton Road Miami Beach Florida,
U.S.A. P.D.Box 1250



 お問い合わせ先



公益社団法人
さぬき青年会議所 事務局

〒763-0034
香川県丸亀市大手町1-5-3 丸亀商工会議所会館3F
TEL:0877-23-0685/FAX:0877-23-0686
URL:<http://www.sanuki-jc.or.jp>
e-mail:office@sanuki-jc.or.jp



JCI クリッド

The Creed of Junior Chamber International

We Believe;

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality ;

and That service to humanity is the best work of life

<日本語訳>

我々はかく信じる

真理は人生に意義と目的を与え

人類の同胞愛は国家による統治を超越し

公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ

政府には人治ではなく法治が必要であり

人間の個性はこの世の至宝であり

人類への奉仕が人生最大の使命である

JCI ミッション

JCI Mission

To provide leadership development opportunities that empower young people to create positive change.

<日本語訳>

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすために
リーダーシップの開発と成長の機会を提供する。

JCI ビジョン

JCI Vision

To be the foremost global network of young leaders.

<日本語訳>

青年会議所が、若きリーダーの国際的ネットワークを
先導する組織となる。

JC 宣言文

日本の青年会議所は

希望をもたらす変革の起点として

輝く個性が調和する未来を描き

社会の課題を解決することで

持続可能な地域を創ることを誓う。

綱領

われわれJAYCEEは

社会的・国家的・国際的な責任を自覚し

志を同じうする者 相集い 力を合わせ

青年としての英知と勇気と情熱をもって

明るい豊かな社会を築き上げよう。

JC ソング

1.

JC JC JC

世界を結ぶ 若き^{ちから}団結

新しき世紀の 希望^{のぞみ}となりて

永遠に^{とわ}繁栄^{さか}えん

我等の集い

2.

JC JC JC

奉仕の理想 探求^{もと}めつつ

祖国の進歩^{くに あゆみ}の 力となりて

先駆けゆかん 我等の集い

若い我等

1.

若い我等が

手を取り合って

進む行く手の

青い空に

輝くJC

明るい希望

足なみをそろえて

行こうじゃないか

2.

世界を結ぶ

若さの力

互に尽くす

楽しさこそ

JCの理想だ

新しい日だ

足なみをそろえて

行こうじゃないか

3.

若い我等の

心を集め

つくる集いに

未来をかけて

JCの仲間ほ

皆信じあう

足なみをそろえて

行こうじゃないか

明日のために

1.

若さと若さが手を結び

明日にいつも向うのだ

豊かな未来 めざしつつ

日本の道を 創ろうよ

行こうJAYCEE

明日のため

2.

心と心を つなぎ合い

大きな虹を かけののだ

生きてることの 喜びを

すべての人に 投げかけて

行こうJAYCEE

明日のために

3.

命と命が 満ちあふれ

光となって 燃えるのだ

世界の窓に いつの日も

希望の夢は はばたくよ

行こうJAYCEE

明日のために

2024年度事業計画



SANUKI

2024



2024年度事業方針
公益社団法人 さぬき青年会議所
第27代理事長 亀井 智弘

「スローガン」 " 挑 戦 "

「基本理念」

～勇気をもって最初の一步を踏み出そう～

「基本方針」

1. 会員拡大と会員研修
2. 情報発信による活動周知
3. まちづくり運動で地域の魅力を再発見
4. 未来を担う青少年育成

「所信」

◆はじめに

青年会議所は、理想を追い求め挑戦することができる団体です。それは、メンバー一人ひとりの「志」によって支えられているからです。しかし、できないかもと自分で決めつけ挑戦しなければ、理想を実現することはできません。我々(公社)さぬき青年会議所は、創始以来常に理想を追い求め、それを実現させるために、どうやったらできるかを考え挑戦し、実践できる運動を行ってきました。そして、その時代や環境の変化に対応した運動を展開しながらも、「明るい豊かな社会」の実現に向けての「志」は創始以来変わることはありません。

昨年、新入会員を11名迎えメンバーも増えてきておりますが、若いメンバーにも創始の精神をしっかりと受け継ぎ、(公社)さぬき青年会議所のメンバーとしての自覚と誇りを持って、更に邁進していきましょう。事業を行うために青年会議所があるのではなく、「明るい豊かな社会」を実現するためにあるのです。

メンバー全員一丸となり考え、行動し「明るい豊かな社会」の実現のために挑戦してまいります。

◆会員拡大と会員研修

ここ何年も問題とされている会員数の減少。昨年は、多くの仲間を得ることができましたが、我々の理想を実現するためには、

まだ十分な会員数にはなっていません。(公社)さぬき青年会議所が地域に根ざした運動を精力的に展開するためには、より多くの仲間の力が必要であり、各々の地域にいる人財を持続的に拡大していかなければなりません。そのためには、拡大担当委員会に任せきるのではなく、メンバー全員が主体的に会員拡大に取り組んでまいります。

さらに、現在の当団体では経験の深いメンバーより、浅いメンバーが多く、知識継承が困難です。今の状態では、近い未来において会員減少や役職の担い手不足に繋がってしまう可能性があります。メンバー一人ひとりが個の能力を高めて未来を担う人間に成長すべく、組織としての知識や経験を向上してまいります。

◆情報発信による活動周知

今やテレビのニュースや新聞紙面で情報を入手するより、私たちはインターネット、SNSでいちやく様々な情報を見聞きすることができます。我々の活動内容を多くの市民に発信していくためには、インターネット、SNSによる広報活動は必要不可欠です。

我々は、(公社)さぬき青年会議所の活動内容等の情報を積極的に世の中へ発信し、興味を持っていただき、社会から信頼度を高める必要があります。また自分たちの活動が広報を通じて「見える化」ということは、メンバーの達成感やモチベーションの向上に繋がりますし、充実した意見交換をするためにも、情報を共有することが必要となります。

さらに、運動をタイムリーに発信し、情報発信の頻度を高めることで、多くの市民や企業に親しみを持っていただき、人との繋がりを深めることで、我々の運動に対する共感が生まれることを期待し、広報を実践してまいります。

◆まちづくり運動で地域の魅力を再発見

「明るい豊かな社会の実現」を目指す青年会議所活動において、まちづくり事業は欠かすことができません。昨年は4年ぶりに「丸亀お城まつり」「丸亀お城村」が規模を縮小することなく通常開催され、以前の様な賑わいを取り戻すことができました。これまで携わって来られた多くの先輩諸氏や、関係者に感謝と敬意を表すとともに、その伝統を次代に繋げていく使命を胸に

刻み、積極的に参画してまいります。

この中讃地域2市4町には丸亀お城まつり以外にも、地域の特性や文化を生かした祭や、イベント、観光地といった我々がまだ知らない地域の宝が存在するはずです。それを(公社)さぬき青年会議所メンバーで再発見し、更なる郷土の魅力を探求し、発信できる機会を提供し、子どもからご年配の方まで、自分たちの住むまちに愛着と誇りを持てるまちづくり運動を展開してまいります。

◆未来を担う青少年育成

これからの地域を元気にする源は、子どもたちであると考えます。いつの時代も未来を担う子どもたちには無限の可能性があります。自由で人生の夢を描くことができます。変化の激しいこの時代を生き抜き、輝かしく成長していくためには、いかなることにも対応できる力を、身につける必要があります。失敗に臆することなく、どんな環境にも立ち向かっていける力が身に付けられるような事業を実施し、様々なことを自分自身で体験する経験を通して、子どもたちの成長に繋げてまいります。

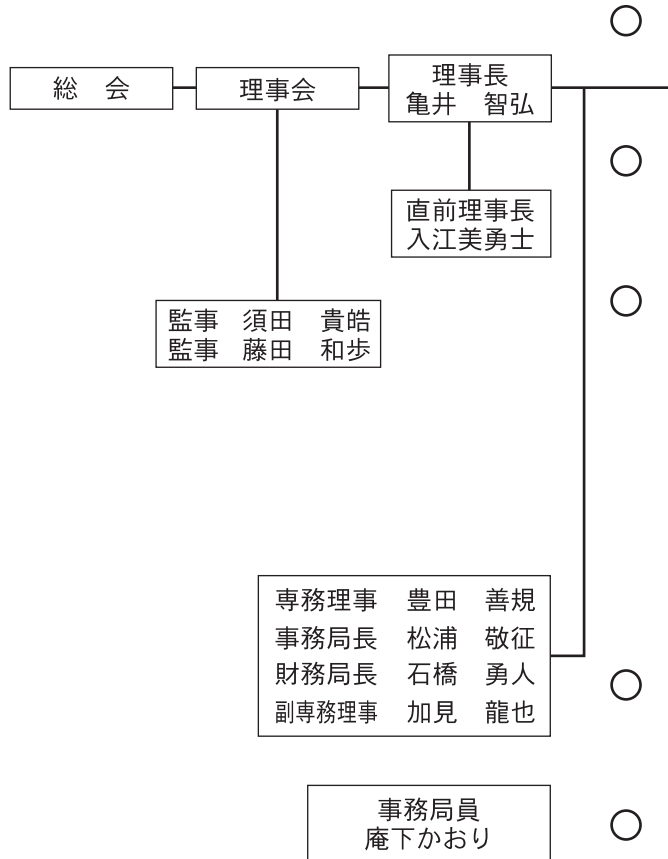
自由で夢を描き、自分の可能性を信じ、諦めずに挑戦する心を育み、成長できる機会を提供し、一人でも多くの成長に繋がられるよう、メンバー全員が子どもたちに真剣に向き合い、責任をもって取り組むことで、一人ひとりの成長にも繋げてまいります。

◆最後に

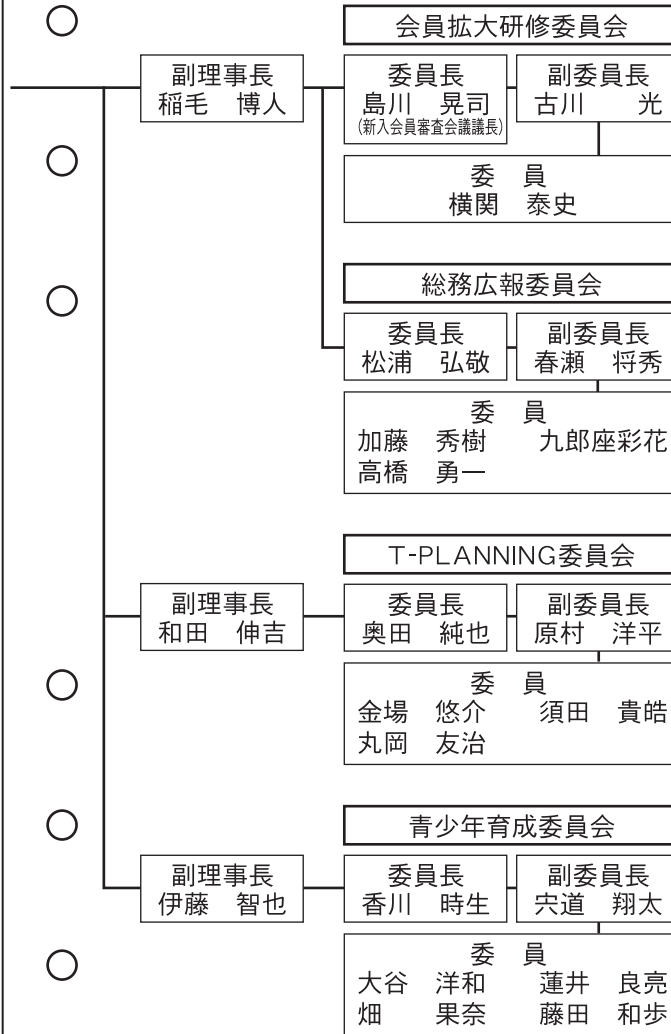
私は(公社)さぬき青年会議所活動の中で、様々な人との出会いや経験をさせていただき、成長の機会を与えていただきました。大きな壁の連続で逃げ出したくなる時もありましたが、そんな時には必ずメンバーが手を差し伸べてくれたおかげで、乗り越えることができました。一生懸命に挑戦する人には必ず協力者が現れ、ともに乗り越えることでお互い成長することができることを確信しております。

最初の一步を踏み出すのは勇気があることとは思いますが、その一步が自分自身の成長に繋がると信じています。2024年度も「明るい豊かな社会」の実現、そして自身の成長のために、(公社)さぬき青年会議所メンバー全員で一年間様々なことに挑戦してまいります。

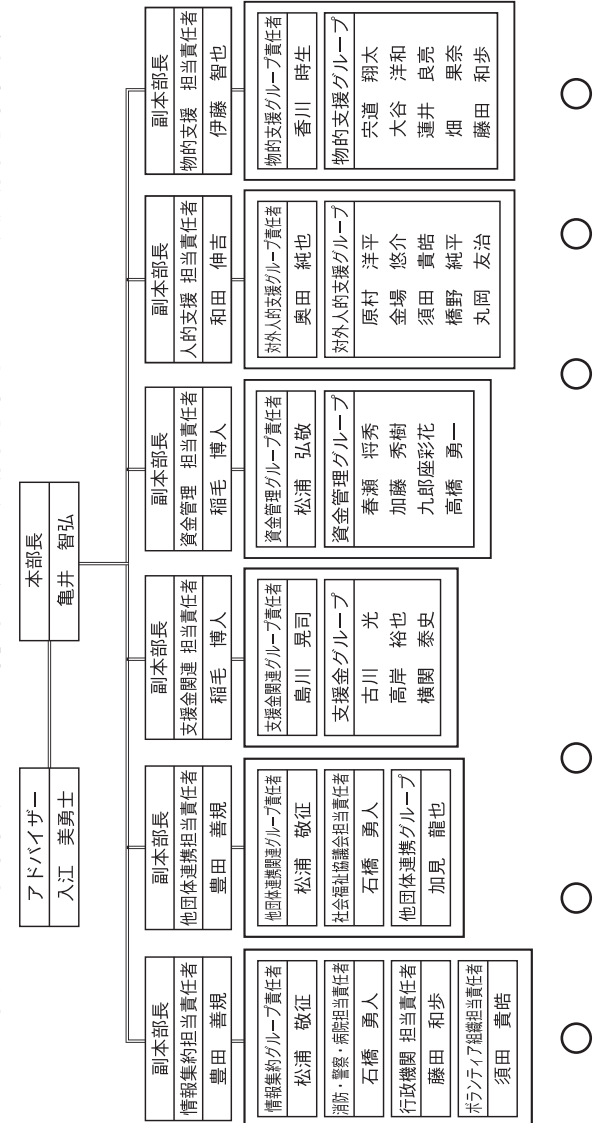
2024年度 公益社団法人



さぬき青年会議所 組織図



2024年度 公益社団法人 さぬき青年会議所 災害対策本部 大規模災害対策組織図



2024年度 事業計画

会員拡大研修委員会

(委員長 1 名 副委員長 1 名)

- ・全てのメンバーが拡大へと意識が持てるよう具体的な行動計画をたて、会員拡大に努める。
- ・組織として何が足りないのかを模索し、知識継承するために必要とされる研修を企画、実施。

○6 月例会の企画、運営

○9 月例会の企画、運営

○12 月委員会事業 (2024 年度卒業式) の企画、運営

○新入会員の拡大計画と実施

○丸亀お城村実行委員会への参画

○公益社団法人日本青年会議所出向者への支援

○他委員会への支援

○その他、各種委員会事業

総務広報委員会

(委員長 1 名 副委員長 1 名)

- ・通常総会の企画運営と公益社団法人制度に基づいた LOM の情報開示。
- ・LOM 事業の広報活動の情報発信を行い、認知度向上を図る。

○1 月例会の企画、運営

○3 月例会 (第 1 回通常総会) の企画、運営

○8 月例会 (第 2 回通常総会) の企画、運営

○SNS やホームページを活用した情報発信

○会員の拡大

○丸亀お城村実行委員会への参画

○公益社団法人日本青年会議所出向者への支援

○他委員会への支援

○その他、各種委員会事業

T-PLANNING委員会

(委員長 1 名 副委員長 1 名)

- ・丸亀お城まつりにおいて、お城村実行委員会に積極的に参画。
- ・支援実行委員会を立ち上げ、お城村 (お城まつり) 終了後、速やかに支援実行委員会を解散する。
- ・二市四町における歴史を学び、地域の魅力を再発見し、地域活性化事業を構築し実施する。

○5 月例会の企画、運営

○8 月委員会事業 (家族会) の企画、運営

○11 月例会の企画、運営

○会員の拡大

○丸亀お城村実行委員会への参画

○公益社団法人日本青年会議所出向者への支援

○他委員会への支援

○その他、各種委員会事業

青少年育成委員会

- ・将来の夢や希望を見いだすことの出来る例会を行い、未来のリーダーとなり得る子ども達に向けた事業を企画、運営する。

○4 月例会の企画、運営

○7 月例会の企画、運営

○10 月例会の企画、運営

○会員の拡大

○丸亀お城村実行委員会への参画

○公益社団法人日本青年会議所出向者への支援

○他委員会への支援

○その他、各種委員会事業

事務局

- ・各事業の運営上必要事項の企画、運営、財務に携わり円滑な運営に努める。
- ・各委員会と密に連帯を図る。
- ・第 3 回通常総会は次年度事務局と連携を図り運営する。

○2 月例会の企画、運営

○12 月例会 (第 3 回通常総会) の企画、運営

○定款・諸規程変更、総合基本資料の作成

○褒章の企画、運営

○会員の拡大

○丸亀お城村実行委員会への参画

○公益社団法人日本青年会議所出向者への支援

○その他、委員会への支援

○各諸大会への引率

2024年度 委員長所信・委員会事業計画

副理事長 稲毛 博人
委員長 島川 晃司
副委員長 古川 光

□年間スケジュール表

□事業計画内容と予算案

事業名称	事業内容	収入予算額	予算額	予算明細
委員会事業	会員拡大事業	¥0	¥0	
6月例会	七レモ二一設営	¥0	¥40,000	会場設営費
9月例会	研修事業	¥0	¥150,000	会場設営費 企画演出費等
12月事業	卒業式	¥0	¥200,000	会場設営費 企画演出費等
合計		¥0	¥390,000	

[illegible]

- 18 -

●総務広報委員会●

副理事長 稲毛 博人
委員長 松浦 弘敬
副委員長 春瀬 将秀

□委員長所信

昨今のデジタル社会は日々目まぐるしく変化しております。どこに居てもインターネットやSNSから情報がすぐに手に入る便利な時代になっております。しかし便利な反面、情報の取捨選択や正しいかどうかの判断も付きにくくなっております。

そのような中で我々は情報を迅速かつ正確に発信することで、まずは活動地域である2市4町の広い世代の方々の認知度向上や事業内容を理解していただくことが大事だと考えております。そうすることで信頼や親しみが生まれ、社会と密接になり必要とされる存在となれば、メンバーのモチベーションの向上や、会員増大にも繋がると考えております。その先にSNSの特性を生かした情報発信を継続することで2市4町以外の方々にも認知していただきたいと思います。

そのためにも当委員会は各ツールに見合った情報発信をし続けることを目指します。

□年間スケジュール表

	委員会事業スケジュール	主な全体事業等
1月	1月例会(新年さぬき賀詞交換会)	京都会議
2月		6LOM合同例会
3月	3月例会(第1回通常総会)	第1回通常総会
4月		
5月		
6月	SNS・ホームページ更新(通年)	香川ブロック大会(東かがわ)
7月		サマーコンファレンス2024
8月	8月例会(第2回通常総会)	第2回通常総会 四国地区大会(須崎) 全国城下町シンポジウム犬山大会
9月		
10月		第73回全国大会(福岡)
11月		
12月		第3回通常総会

□事業計画内容と予算案

事業名称	事業内容	収入予算額	予算額	予算明細
1月例会	新年賀詞交換会の企画・運営	¥0	¥130,000	会場設営費 企画演出費等
3月例会	第1回通常総会の企画・運営	¥0	¥40,000	会場設営費 企画演出費等
8月例会	第2回通常総会の企画・運営	¥0	¥150,000	会場設営費 企画演出費等
ホームページ事業	ホームページの運営管理 情報発信・広報活動	¥0	¥100,000	サーバー使用料 管理費等
合計		¥0	¥420,000	

●T-PLANNING委員会●

副理事長 和田 伸吉
委員長 奥田 純也
副委員長 原村 洋平

□委員長所信

昨今、新型コロナウイルス感染症の影響が弱まり、観光客や外国人来日数が回復しております。

また、夏祭りや秋祭りなどの様々なイベントの来場者数も回復しており、昨年のお城村、お城まつりも大盛況で終えることができました。

今年は、地域の方々や観光される方により楽しんでいただけるように、お城村実行委員会と今まで以上に密に携を取り、企画と運営をおこなってまいります。

そして、明るい豊かな社会の実現の為に我々が市民の皆様のために何ができるか、何を必要としているかの課題と現状を把握して、2市4町の発展と地域の活性化を目指し、我々(公社)さぬき青年会議所の認知の向上と笑顔溢れるまちづくりに挑戦してまいります。

そのためにメンバー一同、関係性を深め、よりよい計画を構築し、実行できるよう精一杯頑張ってまいります。

□年間スケジュール表

	委員会事業スケジュール	主な全体事業等
1月	お城村支援実行委員会	京都会議
2月		6 LOM合同例会
3月		第1回通常総会
4月		
5月	5月例会(丸亀お城村)	
6月		香川ブロック大会(東かがわ)
7月		サマーコンファレンス2024
8月	委員会事業(家族会)	第2回通常総会 四国地区大会(須崎) 全国城下町シンポジウム犬山大会
9月		
10月		第73回全国大会(福岡)
11月	11月例会	
12月		第3回通常総会

□事業計画内容と予算案

事業名称	事業内容	収入予算額	予算額	予算明細
5月例会	丸亀お城村(お城まつり)	¥3,000,000	¥3,030,000	設営費 企画演出費等
8月事業	家族会	¥0	¥0	
11月例会	まちづくりのための事業	¥0	¥150,000	設営費 企画演出費等
合計		¥3,000,000	¥3,180,000	

●青少年育成委員会●

副理事長 伊藤 智也
委員長 香川 時生
副委員長 穴道 翔太

□委員長所信

近年、ICTやAIの発達が加速し、デジタルでのコミュニケーションや体験が増加しました。デジタルコミュニケーションはいつでも、どこでも、誰とでも、会話や学習ができる利便性があり、今や当たり前身につける能力になりつつあります。一方、リアルなコミュニケーションや体験を行う機会が減少し、新たな課題となっています。様々な体験を通してコミュニケーションを行い、実際に見て、触れて、聞くことにより、正しい基礎的能力を身に付けることが大切です。

当委員会では、多様な交流とリアルな体験を通じて、子どもたちが「じぶん」を見つけ、夢を描いていただくことを目的に、子どもたちの気づきと挑戦につながる事業を実施し、仲間と一歩踏み出せる青少年育成事業に進進してまいります。

□年間スケジュール表

	委員会事業スケジュール	主な全体事業等
1月		京都会議
2月		6 LOM合同例会
3月		第1回通常総会
4月	4月例会(公式訪問例会)	
5月		
6月		香川ブロック大会(東かがわ)
7月	7月例会(青少年育成事業)	サマーコンファレンス2024
8月		第2回通常総会 四国地区大会(須崎) 全国城下町シンポジウム犬山大会
9月		
10月	10月例会(青少年育成事業)	第73回全国大会(福岡)
11月		
12月		第3回通常総会

□事業計画内容と予算案

事業名称	事業内容	収入予算額	予算額	予算明細
4月例会	体験からつながる可能性を学ぶ事業 (公式訪問例会)	¥0	¥300,000	会場設営費
7月例会	未来につながる事業	¥0	¥100,000	会場設営費
10月例会	リアルな体験ができる事業	¥0	¥300,000	会場設営費
合計		¥0	¥700,000	

●事務局●

専務理事 豊田 善規
事務局長 松浦 敬征
財務局長 石橋 勇人
副専務理事 加見 龍也

□専務理事所信

事務局では、多岐にわたる業務を統括するとともに、ルールに沿って円滑にLOMを運営していきます。

また京都会議や全国大会などの(公社)日本青年会議所の主催する各種事業へ率先して参加し、引率させていただきます。

そして、スタッフ一丸となり各委員会と連携を図り事業を成功へと導くためのサポートをするとともに、楽しい一年間になるように努めますので、よろしくお願いいたします。

□年間スケジュール表

	委員会事業スケジュール	主な全体事業等
1月	総合基本資料 諸規程変更	京都会議
2月	2月例会(6LOM合同例会)	6LOM合同例会
3月		第1回通常総会
4月		
5月		
6月		香川ブロック大会(東かがわ)
7月		サマーコンファレンス2024
8月		第2回通常総会 四国地区大会(須崎) 全国城下町シンポジウム大山大会
9月		
10月		第73回全国大会(福岡)
11月		
12月	12月例会(第3回通常総会)	第3回通常総会

□事業計画内容と予算案

事業名称	事業内容	収入予算額	予算額	予算明細
総合基本資料	総合基本資料・会員名簿作成	¥0	¥180,000	製本代
諸規程変更	諸規程変更	¥0	¥0	
2月例会	6LOM合同例会の引率	¥0	¥0	
褒賞及び表彰	褒賞及び表彰	¥0	¥6,000	賞状代 記念品代
12月例会	第3回通常総会	¥0	¥80,000	会場設営費
合計		¥0	¥266,000	

2023年度 事業報告



2023年度 理事長報告

公益社団法人 さぬき青年会議所
第26代理事長 入江 美勇士

はじめに

本年は、「ともに」～友とともに地域とともに～を掲げ、メンバー一人ひとりが能動的に活動でき、そしてメンバー自身が輝ける組織づくりを目指し一年間活動してまいりました。年間を通して多くの事業や運動を滞りなく実施することができ、地域の皆様にも団体としての活動を認知いただくことができた一年だったと感じております。また、メンバーにとっても地域を牽引していく団体としての責任や自信を改めて実感できる一年になったのではないでしょう

か。日々、目まぐるしく変化していく情勢の中、青年経済人としての担いを全うすることのできた、この素晴らしい年を振り返りながら活動の報告をいたします。

本年も1月に新年賀詞交換会を開催し、行政関係の皆様や先輩諸氏の皆様、関係諸団体の皆様をはじめとする多くの来賓にお越しいただきました。年始のご挨拶とともに、(公社)さぬき青年会議所としての一年間の活動指針をお伝えすることで、ともに地域を良くしていくための関係性を改めて再確認できた事業になりました。

「ともに活動する仲間づくり」のため、まずは本年3月と4月の2回に渡り異業種交流会を実施いたしました。3月の開催には、経済産業省企業会計室長 長宗豊和様を講師としてお招きし、サステナビリティランスフォーメーション(SX)の必要性や企業としての取り組み方など、経済人としてのスキルアップにつなげることのできるお話を伝えていただきました。4月には、(公社)高松青年会議所から谷口雄紀君にお越しいただき、青年会議所の活動を通して人との出会いの大切さを学び、また、その出会いが人生を豊かにしていくお話をご自身の体験経験をもとにお話いただきました。その成果もあり、本年度は11名もの新しい仲間を迎えることができました。拡大担当議長をはじめ多くのメンバーの思いと行動による結果が、これだけ多くの同志の獲得に繋がったものと感じ、改めて仲間の大切さと心強さを痛感いたしました。10月には『税の正しい知識、伝授します』と題し、講師に公認会計士で

ある高嶋淳司先輩をお招きし、普段の生活と関係性の深い「税金」について講演をいただきました。インボイス制度の導入をはじめ、改めて「税」への関心が深まる中、一般の方々にもご参加をいただき、税の仕組みや経営への役立て方など、会計士ならではのお話をお聞きすることができました。

「香川ブロック大会の実施」として、本年度はこのさぬきの地にて開催をさせていただきました。近年、思うように開催ができていなかったブロック大会も、本年は式典、事業共に盛大に開催することができました。自身の成長と地域の魅力を最大限お伝えできる6年に一度の機会をいただき、昨年よりメンバー一丸となり取り組んでまいりました。式典のオープニングアクトでは、少林寺拳法の華麗な型を披露していただき、華々しく開演することができました。事業では、体験ブースとして丸亀うちわ作り体験や手袋製作体験などを開催し、また、観光とSDGsを学ぶと題し、サステナブル観光を学ぶワークショップを、丸亀市産業観光課、宮竹祐輝様を講師にお招きし、市民の皆様とともに地域活性化に繋げるための講座を開催いたしました。多くの関係者の方々や、ご協力いただいた県内会員会議所メンバーのお力添えのおかげで、ご参加いただきました子どもたちや、市民の皆様のたくさんの笑顔と地域の魅力を再確認できる素晴らしい事業にすることができました。

「地域のためのまちづくり」として例年、イベント企画運営や総務広報など様々な担いをいただいているお城村に参画し、地域の皆様楽しんでもらえるよう、お手伝いをさせていただきました。昨年は時短での開催となったお城村も、本年は3年ぶりに通常開催することができました。2日間で約20万人を超える多くの方々に足を運んでいただけたことは、当団体としても大変うれしく、そして素晴らしい経験とすることができました。また、11月には善通寺にて自衛隊の皆様にもお手伝いをいただき、『地域とともに 自衛隊とともに 災害ワークショップ』を開催し、善通寺市にある8つの小学校を対象として多くのご家族に参加していただきました。実際に被災地での活動経験のある隊員の方々のお話を聞くことで、災害時における身を守る為の方法を学び、災害に備えた意識の向上に繋げていただくことができました。また、土囊袋作りやロープワーク体験などをすることで、被災時や被災後に役立つ知識を身につけるきっかけにすることができました。

「未来ある青少年へ」に向けた事業としては、4月に『まなびパー

ク～親子で探そうばく、わたしがやりたいこと～』と題し、丸亀市、善通寺市の小学1年生から3年生を対象とした習い事を体験できる事業を開催いたしました。動画作成教室やプログラミング、リトミック、キッズヨガなど近年新たに始まっている習い事から、英語教室、将棋、空手、絵画工作教室など、今までにもあった習い事まで、8団体のご協力をいただいて親子で体験できるブースを出展しました。一般参加者として、親子40組の参加を見込んでの開催でしたが、応募を早々に締め切る程の反響をいただき、実際に参加した一般参加者、協力団体ともに、とてもよかったとお声をいただくことができました。8月にはメンバーのご家族をお招きしての家族会を行い、ご家族も含めた交流ができる事業を開催いたしました。手作りプリンを家族で協力しながら調理し、竹を使った自分たちで手作りした器を使っての流しそめんなど、暑い時期に涼しさを感じながら楽しんでいただくことができました。奥様方をはじめ、子どもたちにとっても思い出の一つになったのではないかと感じています。また、10月には、『あつまれ! のりものパラダイス!』と題し、国営讃岐まんのう公園にて沢山の乗り物を集め、実際に乗車体験などができる事業を開催いたしました。警察関係車両や自衛隊関係車両をはじめ高所作業車、大型トラックなど、普段あまり近くで体験することの少ない乗り物を実際に見て触れることで、子どもたちにいろいろな職業に興味を持ってもらい、将来の夢を抱いてもらえるよう開催をいたしました。3000名を超える一般参加者の方々にもお越しいただき、ご協力いただいた多くの企業の皆様とともに、楽しみながら事業を執り行うことができました。

「ブランディングと情報発信」として本年もFacebook、ホームページを活用し、我々の活動を発信してきました。団体としての価値をしっかりと地域の皆様にも確認していただき、運動の認知と成果を少しでも向上するべく取り組んできました。しかし、課題は多くあると感じ、SNSの普及している時代により即時的な情報発信の方法を改めて考えさせられる一年となりました。引き続き組織としてブランディング力を高めていけるよう、邁進します。

例年になかった試みの一つとして、例会と事業を組むというのではなく、例会セレモニーのみの開催として、6月と9月に執り行いました。事業を同日に開催をしないことで、開催時間の短縮を図りメンバーがよりを参加しやすくし、また、例会セレモニー時に各委員会の活動報告や委員会ごとの魅力を他の委員会メ

ンバーに伝えることで、メンバー自身の出席意欲向上や自分たちの委員会の魅力を再確認できると考え、新たな手法で開催をいたしました。結果、例会への出席率は新入会員も含めて多くのメンバーの出席につながりました。

3月に第1回通常総会を開催し、2022年度の活動報告、決算報告、監査報告を、8月に第2回通常総会を開催し、2023年度補正予算、2024年度理事長予定者の承認をいただき、12月に第3回通常総会を開催し、2024年度の事業計画、役員選任、一般会計収支予算、諸規定等の審議案件を、スムーズな企画、運営に努め、滞りなく総会決議することができました。

本年度は8名の卒業生を華々しく送り出せるよう、卒業生の記憶に残る素晴らしい卒業式を開催することができました。活動経験の長いメンバーも多くご卒業されますが、たくさんの思い出と輝かしい軌跡を振り返りながら、新しい時代へとバトンをお渡すことができたと感じています。

そしてなにより、円滑なLOM運営に尽力し、各委員会との連携を常に図っていただけた事務局スタッフにおいては、定款、諸規程変更、総合基本資料の作成など、多くの担いも含め滞りなく実行いただき、LOM運営の中核としての役割を充分に果たしていただきました。

最後に

私たち青年会議所は地域の未来を担う団体の一つであり、常に大きく変化し続ける時代の流れに対応し、「明るい豊かな社会の実現」に向けて日々邁進し続けなくてはなりません。しかしながら、皆事業の傍ら会社やご家族の理解と協力を得ながら青年会議所活動をするのができております。社会の一員として、この地域のために活動をさせていただいていることをしっかりと自覚し、会社やご家族への感謝を忘れることなく活動していくことが大切です。本年一年間を通して改めて自身の周りにいる多くの方々の有難さや大切さを再確認することができました。理事長としての役割をどれだけ担っていたかは分かりませんが、一年間走りきることができたのは間違いなく社員や家族、そしてメンバーの皆様のおかげです。未熟であった私を支えていただいた方々、そして「ともに」歩んでいただいた全ての方々に改めて感謝の思いをお伝えし、2024年度理事長へとバトンをお渡しいたしまして、理事長としての報告といたします。一年間本当にありがとうございました。

2023年度 委員会事業報告書

●サステナブル委員会●

副理事長 伊藤 智也
委員長 和田 伸吉
副委員長 松浦 敬征

1. 委員長所見

サステナブル委員会では、3月と4月に新入会予定者をお呼びして異業種交流会を行いました。第1回は経済産業省の長宗豊和氏に、SX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)をテーマに個人や会社の成長、リーダーシップ、マネージメントについて講話をいただき、第2回では(公社)高松青年会議所の谷口雄紀君に「人との出会いが人生を豊かにする」をテーマに、青年会議所の魅力やJC活動で得た経験談をお話をいただきました。これにより、メンバーの自己成長や学び、そして新たな仲間との出会いを得ることで多くの新入会員の獲得につながりました。

また、5月のお城村ではイベント部会を任せていただき、設営を通じて仲間との絆を深めるとともに、JC活動の楽しさを知る事が出来ました。

6月と9月の例会では、参加率100%を目標に掲げ、アカデミー会員を中心にセレモニーの意義や出席することの大切さを知る為のセレモニーを行い、100%とはなりませんでした。本当に沢山のメンバーに参加いただきました。

そして、10月の委員会事業では、公益事業として一般参加者を募り、公認会計士の高嶋淳司先輩による「税の正しい知識、伝授します」の講演会を開催いたしました。メンバーだけでなく地域の企業人の方々にも社業に活かせる学びの研修事業となりました。

この一年間、委員会メンバーや新入会員にはJCの楽しさや仲間と成し遂げる事の大切さを伝えることを目標に活動してきました。伝わっているかは分かりませんが、精一杯走り切ったと思います。委員会メンバーと沢山の事業を行い、沢山の出会いと沢山の思い出が出来、相手を「想う」事の大切さに気づかせてくれた1年でした。さぬきJCのメンバー、委員会メンバー、そしてご協力いただきました皆様へは本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

2. 決算報告

項 目	予 算	補 正	決 算	差 異
6月例会	¥40,000	¥40,000	¥12,020	¥27,980
9月例会	¥40,000	¥40,000	¥18,500	¥21,500
第1回、第2回異業種交流会	¥0	¥0	¥0	¥0
10月委員会事業『税の正しい知識、伝授します』	¥250,000	¥250,000	¥177,494	¥72,506
合 計	¥330,000	¥330,000	¥208,014	¥121,986

●GOTOさぬき委員会●

副理事長 伊藤 智也
委員長 島川 晃司
副委員長 九郎座彩花

1. 委員長所見

本年は(公社)さぬき青年会議所が第53回香川ブロック大会を主管する記念すべき年でした。

GOTOさぬき委員会では、10回に及ぶ実行委員会を開催し、6年に1度しか経験できない第53回香川ブロック大会をさぬきメンバーとともに一致団結し、7月例会として香川ブロック大会記念式典及び記念事業を開催しました。コロナ禍も明けて活動しやすくなってきた中、2023年度香川ブロック協議会「夢を追いつけ世界を魅了する香川」という基本方針のもと、インバウンドという難しいテーマでの議案構築することとなりました。(公社)さぬき青年会議所が主管ではあるものの香川ブロック協議会の事業であるが故の戸惑い、実行委員会の運営の難しさ、自身の準備不足によって開催にあたり、メンバー一同に多大なるご迷惑をかけることになってしまいました。それでも大きな事故等なく、成功裏に収めることができ、メンバー一同には感謝しかありません。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

また、12月委員会事業として卒業式を担当し、これまで(公社)さぬき青年会議所の中心となって活動を牽引してきた8名の卒業生の今までの功績を称えとともに、感謝の気持ちを伝え、GOTOさぬき委員会、新入会員が一致団結して心に残る卒業式を開催しました。

第53回香川ブロック大会と卒業式、両事業は多くのメンバーの協力をもって成し遂げることができた事業だと考えています。この一年間、当委員会にご協力していただいた皆様、誠にありがとうございました。

2. 決算報告

項 目	予 算	補 正	決 算	差 異
7月例会『香川ブロック大会さぬき大会』	¥20,000	¥20,000	¥11,170	¥8,830
12月委員会事業『卒業式』	¥200,000	¥200,000	¥198,050	¥1,950
合 計	¥220,000	¥220,000	¥209,220	¥10,780

●地域とともに委員会●

副理事長 亀井 智弘
委員長 吉田 聡
副委員長 豊田 善規

1. 委員長所見

本年度、地域とともに委員会は、1月例会（賀詞交歓会）、5月例会（お城村）、11月例会の事業の企画運営を行ってまいりました。

1月例会では新年最初の事業であり、来賓、シニアメンバーや現役メンバーも多く参加していただき、2023年度の良いスタートを切ることができました。

5月例会（お城村）では、フルタイムでの開催ができた山の方々に来ていただき、まち全体が活気になり、大人も子どもも、楽しんでもらえたと思います。

11月例会では、自衛隊の体育館を使用させていただき、自衛隊の方から実際に救助に向かった時のお話や実際にモノづくりを体験していただき、被災した後にどういった行動を取ればよいか、どういった物を作って避難所もしくは救助されるまでの間、命をどうやって守るかを一般の方と一緒に学ぶことができました。

これらの事業が問題なく成功できたのは、委員会メンバーをはじめ、副理事長、メンバーの皆様の協力や助言があったからこそだと思います。皆様にはいろいろとご迷惑をおかけしましたが、自身にとって貴重な一年間になりました。この貴重な学びを経験させていただき感謝申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

2. 決算報告

項 目	予 算	補 正	決 算	差 異
1月例会 『新年賀詞交歓会』	¥180,000	¥180,000	¥137,881	¥42,119
5月例会 『丸亀お城村』	¥3,030,000	¥3,030,000	¥3,393,121	¥ー363,121
11月例会 『地域とともに 自衛隊とともに 災害ワークショップ』	¥150,000	¥150,000	¥141,337	¥8,663
合 計	¥3,360,000	¥3,360,000	¥3,672,339	¥ー312,339

●青少年育成委員会●

副理事長 稲毛 博人
委員長 岡田 翔
副委員長 高橋 勇一

1. 委員長所見

当委員会では4月に子ども達が「夢や希望をもって挑戦する心」を育む例会事業として、親子で参加できる「まなびパーク」を開催しました。我々が子どもの頃にはなかった習い事を中心にブースを開き体験してもらうことで子どもたちが自らの可能性を広げる一助となれました。また、コロナ禍で生徒が集まりにくかった各ブースの運営者にも喜んでいただくことができ、様々な面で地域貢献することができました。

8月には委員会事業として家族会を丸亀市城西コミュニティセンターで開催しました。フードロスや放置竹林の問題を取り上げ、私たちができる解決方法としてプリン作りや竹を使った食器作り、流しそうめんを行いました。SDGsの学びを得ながら家族で楽しく過ごすことでメンバーとその家族の夏の思い出作りができました。

また、10月例会事業として国営讃岐まんのう公園にて「あつまれ!のりものパラダイス!」を開催しました。働く車やキャンピングカー、フォーミュラカーなど将来の職業への憧れや乗り物の楽しさを体験できるブースを数多く揃え、3350名の方にご来場いただくことができました。本事業は丸亀法人会、香川県トラック協会青年協議会と共催し、他団体の方々との関係も強化することができました。

当委員会の事業は委員会メンバーの協力はもちろん、LOMの皆様のご協力がないと実現できないものばかりでした。一年間を通して事業構築から開催まで多大なご協力をいただき、本当にありがとうございました。

2. 決算報告

項 目	予 算	補 正	決 算	差 異
4月例会 『まなびパーク ～親子で探そう ぼく、わたしがやりたいこと～』	¥150,000	¥150,000	¥148,575	¥1,425
8月委員会事業 『家族みんなで作って!学ぼう!』	¥0	¥0	¥0	¥0
10月例会 『あつまれ!のりものパラダイス!』	¥1,000,000	¥1,400,000	¥1,389,882	¥10,118
合 計	¥1,150,000	¥1,550,000	¥1,538,457	¥11,543

●事務局●

専務理事 藤田 和歩
事務局長 三野 優作
財務局長 横関 泰史

1. 専務理事所見

事務局では入江理事長の掲げる『ともに』のスローガンのもと、2023年度メンバーとともにLOMの事業をはじめとした、本年度の活動が円滑に進むよう、運営に注力してまいりました。

昨年まで自粛及び縮小せざるを得なかった状況が改善され、2023年度は賀詞交歓会から事業が始まり、京都会議、サマーカンファレンスの参加、香川ブロックさぬき大会の主管、第42回全国城下町シンポジウム島原大会への参加引率、第72回全国大会東京大会へ参加等、多くの事業を経験していただく事ができました。事業への現地参加を通して新型コロナウイルスの影響をうける前の状況に戻ってきた事を感じられた一年でした。

事務局として、総会の設営、HPの運営、各委員会へのサポートをおこなわせていただきました。また、本年度は11名という多くの新入会員メンバーを迎え入れる事ができました。新たなメンバーとともに、今年一年が無事終わることができるのも、ひとえに副理事長のご指導のもと、委員長をはじめとした各委員会の運動の賜物です。

最後に事務局として至らぬ点があったかと思いますが、各会議へのご参加および、各事業に対し多くのメンバーがご参加いただいたことに感謝申し上げます。多くのメンバーの皆様のご協力があったこそ『友とともに地域とともに』の基本理念に沿った運営をおこなうことができました。一年間、ありがとうございました。

2. 決算報告

項 目	予 算	補 正	決 算	差 異
総合基本資料	¥180,000	¥180,000	¥165,000	¥15,000
ホームページ事業	¥100,000	¥100,000	¥90,640	¥9,360
2月例会『6LOM合同例会』	¥0	¥0	¥0	¥0
3月例会『第1回通常総会』	¥50,000	¥34,870	¥34,870	¥0
8月例会『第2回通常総会』	¥150,000	¥150,000	¥84,400	¥65,600
褒賞及び表彰事業	¥6,000	¥6,000	¥5,110	¥890
12月事業『第3回通常総会』	¥80,000	¥80,000	¥73,600	¥6,400
合 計	¥566,000	¥550,870	¥453,620	¥97,250

MEMO

名前	会社名	名前	会社名
平井 邦宏	㈱味彩	北村 満	㈱ひかり工芸
武下 直樹	㈱SLBC	大眉 正也	西尾レントオール㈱
小塚 啓太	㈱コツカデンキ	永瀬 誠	㈱エイダイ
篠原 寿典	寿レイネツ㈱	古川 大	㈱合田マリンエンジニアリング
西木 大	㈱アクティオ 四国支店	豊田 国男	豊田身体均整院
綾 貴志	ほっとリフォームショップ	齊藤 薫	齊藤石材磁業㈱
安藤 宏記	㈱一自動車	片桐 広一	㈱桐和興業
池内 麻衣	香川県ファミリーハート㈱	細川 貴司	㈱豊南
石原 英伸	㈱Nexus	石原 明	㈱石原建工
高嶋 淳司	㈱エースプランニング	真鍋有紀子	富士建設㈱ 中津万象園丸亀美術館
藤田 昌弘	㈱春瀬建設工業	近藤 亮	近藤測量登記事務所
三宅 洋平	三宅設備工業㈱	香川 淳史	㈱マミギフトカガワ
入江美勇士	㈱ビケン	塩野 弘明	㈱えびす
岡田 翔	㈱エステート・K	宮田 晃一	㈱宮田保険事務所
川田 智裕	㈱京極	細川 佳輔	㈱エーエス
榊原 圭吾	㈱サンレック	山本 広之	秋山興産㈱
白井 大資	㈱ブライト	西尾 正人	心味 瀬戸
嶽 朋也	㈱樺	宮川 元紀	宮川自動車機械工業所
三野 優作	㈱三野商店	齋藤 亮介	㈱齋藤設備
吉田 聡	㈱リフレクト	岡田 豪	おかだ歯科医院
		服部 旭洋	Hattori Exist㈱
		山内 一輝	㈱K's不動産
		石井 秀和	㈱石井
		鷺辺 和也	㈱Jリスクマネージメント
		中田 陽子	中宗機工㈱
		伊賀 啓介	㈱伊賀燃料
		宮武 正治	宮武建材㈱
		木谷 憲輔	(医社)秋桜会 木谷歯科医院
		増田 芳樹	㈱温水器センター
		石川 博一	山北酒場 赤ちょうちん
		続木 琢也	大淀ボイラー興業㈱
		白川 裕二	大企建設㈱
		森 憲太	㈱カープロデュース夢工房
		金丸 大輔	金丸大輔法律事務所

名前	会社名	名前	会社名
高木 信広	㈱高野工業	高城 恒	エレナ
景山 篤弘	日讃製粉㈱	西本 昌嗣	㈱西本商店
細川 友規	㈱細川土砂	高木 誠一	㈱光洋ネオン電装
犬井 新吾	栄進建設㈱	米澤 寿展	㈱プラスカム
森 典史	讃岐製鬼㈱	宮川千登志	宮川水産
有家 修身	㈱二大緑化産業	岩井 勝英	岩井土地開発㈱
藤本 忠明	藤本工業㈱	宮脇 功	UFJつばさ証券㈱
綱井 一成	三州瓦センター㈱	塩田 等	塩田歯科医院
浜崎 隆広	香川記章㈱	香川 和久	香川建築金物㈱
亀山 直彦	㈱亀山自動車	田中 誠	㈱タナカフロア
大西 一正	土地家屋調査士 大西一正事務所	藤田 直久	(有)富士宗
古川 忍	㈱読売ターナルサービス	近兼 弘幸	㈱琴平グランドホテル
西山 浩二	㈱西山設備工業	高畑 光宏	㈱高畑精麦
本間 愛典	本間建設㈱	角野 恵太	アラビア商事㈱
宮崎 淳	宮崎建設㈱	大下 勲	㈱魚新
井上 弘治	㈱うたづ葬祭	川内 達也	㈱高倉組
山地 良典	㈱Financial Partner	川崎 豊士	(有)藤井組
地藤 竜二	㈱地藤興産	平井 正人	(有)丸亀モータース
竹内 淳一	日新モータース㈱	香川 博文	カガワ総業
松田 倫明	㈱レバック	岩崎 泰光	㈱岩崎建設
塩野 拓二	(有)えびす	三好美千代	外国人技能実習機構 高松事務所
鈴木 貴信	㈱T・K・G	七座 淳二	㈱新世
岩崎 浩幸	(有)カーピットイワサキ	佐柳 伸啓	㈱ヒカリタイヤ
亀野 徳也	(有)新興商事	田中 精一	㈱西讃トラフィック
岡崎 裕幸	(有)ハッピー不動産	渡邊 大作	(有)パーフェクトジョブ
濱西 和夫	浜西石材㈱	川崎 明則	川崎電気工業㈱
森下 一輝	サントラベーズサービス㈱ ㈱3R四国	大野敬太郎	自由民主党香川県第三選挙区支部
黒木 五朗	(有)大ミスチール	池内 英和	㈱サンライト
東條 路生	㈱讃洋ビルサービス	春瀬 隆昭	㈱春瀬建設工業
大森 成樹	㈱IAO竹田設計	小山 浩	丸亀トヨー住器㈱
内海 孝治	内海土地家屋調査士事務所	真室幸太郎	㈱インテリアデザイン
山内 法知	㈱丸善	山本 隆	㈱クルー
大坪 一郎	大坪電機㈱	片岡 英樹	琴平町議会
齋藤 華枝	㈱大岡商事	大西 省司	(有)大西呉服店

さぬき青年会議所シニアクラブ名簿

名前	会社名	名前	会社名
水早 和博	中央電業㈱	横井 幹夫	関西テーブルコーダー㈱
吉田 親司	琴平町議会	小鹿 一司	(有)小鹿製箸
山下 峰彦	アイエン工業㈱	松田 勝義	㈱マツダ
大林 建夫	㈱富士クリーン	麻田 ヒデミ	瀬戸健診クリニック
森高 克彦	(有)丸亀鉄管	山内 俊夫	㈱山内不動産
高尾 亮輔	高尾歯科医院	秋山 佳弘	秋山会計事務所
古川 雅敏	塩飽石材(有)	秋山 憲夫	秋山興産㈱
原 將嘉	三野津急送㈱	高木 正之	高木建設工業㈱
崎川 善史	崎川司法書士事務所	山田 俊文	山田鑄造鉄工㈱
細谷 誠	大西食品㈱	香川 信久	
宮本 隆	(有)讃岐ガス	中川 清	たたみ工房中川
枝園 眞明	枝園建設㈱	竹中 純	㈱赤松商店丸亀営業所
進藤 昌忠	三野津急送㈱	丸尾 幸雄	多度津町議会
山地 浩司	丸亀トーヨー住器㈱	四宮 誠一	(有)四宮石材工業
苗田 雄二	㈱フリーエッグ丸亀	西川 平二	丸亀被服㈱
塩田 寿	三和自動車工業㈱	山本 博	(有)丸吉精肉店
山本 浩史	山本建設㈱	山倉 康平	㈱山倉建設
辻村 修	善通寺市長	岡本 博文	㈱木谷仏壇
大岡 信夫	大建住宅㈱	山崎 一也	安藤外科医院
西本 祐三	開成工業㈱	好永 文雄	㈱フレイン
高橋 順子	J・M・S/高橋法務事務所	天野 博司	天野商事㈱
山下 明子	(有)魚七	久保田剛司	㈱久保田麺業
石塚 章司	石塚組	三宅 正純	三宅設備工業㈱
小片 晴雄	㈱小片建設	西紋 孝一	西紋病院
松下 仁	㈱松下土木	川田 匡文	丸亀市議会
岡田 哲一	(有)岡田表具内装店	高畑 芳樹	(有)寶月堂
米崎 彰洋	(有)公榮	細谷 郁夫	(有)細谷印刷所
川滝 正彦	㈱川善	平井 勳	ヒライ時計メガネ店
勝間 英治	㈱カツマ	白井 聡	㈱四国シーアール物流
吉本 秀樹	BUBUCANE	金井 浩三	金井工業㈱
林 毅	丸亀林病院	正田 順治	サイクルショップまさだ
岡田将一郎	(有)岡田時計店	小野 貴史	香川音響㈱

2024年度 出向者一覧

【(公社)日本青年会議所四国地区協議会 出向者】

国際連携推進委員会 委員	稲毛 博人
国際連携推進委員会 委員	加見 龍也
四国地区大会実行委員会 委員	豊田 善規
四国地区大会実行委員会 委員	石橋 勇人
LOM 支援委員会 委員	松浦 敬征

【(公社)日本青年会議所四国地区香川ブロック協議会 出向者】

香川ブロック協議会 副会長	須田 貴皓
新時代の幕開け委員会 委員長	穴道 翔太
新時代の幕開け委員会 監事	藤田 和歩
新時代の幕開け委員会 委員	伊藤 智也
新時代の幕開け委員会 委員	島川 晃司
自己肯定感ブースト委員会 委員	奥田 純也
自己肯定感ブースト委員会 委員	原村 洋平
香川ブロック大会実行委員会 委員	豊田 善規

歴代理事長

1998年度	第1代理事長	伊原 勝志
1999年度	第2代理事長	山地 浩司
2000年度	第3代理事長	小片 晴雄
2001年度	第4代理事長	米澤 寿展
2002年度	第5代理事長	近 兼 弘幸
2003年度	第6代理事長	高木 誠一
2004年度	第7代理事長	宮川 千登志
2005年度	第8代理事長	高畑 光宏
2006年度	第9代理事長	川崎 豊士
2007年度	第10代理事長	川崎 明則
2008年度	第11代理事長	佐柳 伸啓
2009年度	第12代理事長	真室 幸太郎
2010年度	第13代理事長	景山 篤弘
2011年度	第14代理事長	古川 忍
2012年度	第15代理事長	鈴木 貴信
2013年度	第16代理事長	古川 大
2014年度	第17代理事長	山内 法知
2015年度	第18代理事長	永瀬 誠
2016年度	第19代理事長	石原 明
2017年度	第20代理事長	山内 一輝
2018年度	第21代理事長	石井 秀和
2019年度	第22代理事長	池内 麻衣
2020年度	第23代理事長	武下 直樹
2021年度	第24代理事長	白井 大資
2022年度	第25代理事長	川田 智裕
2023年度	第26代理事長	入江 美勇士

○
○
○

○
○
○

■新入会員用

写 真	氏 名	勤務先

○
○
○

○
○
○

■新入会員用

写 真	氏 名	勤務先

○
○
○

○
○
○

■新入会員用

写 真	氏 名	勤務先

■青少年育成委員会

写 真	氏 名	勤務先
	委員 フジタ カズホ 藤田 和歩 会員番号 270 生年月日 1985.6.30 入 会 2016.3 血液型 O 業 種 造園・土木 趣 味 映画鑑賞 携 帯 090-6883-8544	フジタ緑研 株式会社 〒769-0101 高松市国分寺町新居2568番地1 Tel 087-874-0348 Fax 087-874-7972 E-Mail kazuho-fujita@f-yokuken.co.jp
	住 所	〒769-0101 高松市国分寺町新居2568番地1 Tel 087-874-0348

■青少年育成委員会

写 真	氏 名	勤務先
	委員長 カガワ トキオ 香川 時生 会員番号 325 生年月日 1992.9.8 入 会 2022.12 血液型 B 業 種 建設業 趣 味 農業 携 帯 090-5918-7084	カガワ総業 〒765-0004 善通寺市善通寺町2984-1 Tel 0877-63-5048
	住 所	〒765-0004 善通寺市善通寺町4503-1 ジェルメテールC202
	副委員 シンジ ショウタ 央道 翔太 会員番号 334 生年月日 1989.11.11 入 会 2023.8 血液型 A 業 種 建設業 趣 味 ゴルフ 携 帯 090-4146-5397	しんじ興業 〒765-0022 善通寺市稲木町877-1 Tel 090-4146-5397 E-Mail ikari.shinji.11.11@gmail.com
	住 所	〒765-0022 善通寺市稲木町877-1
	委員 オオタニ ヒロカズ 大谷 洋和 会員番号 281 生年月日 1985.8.7 入 会 2016.1 血液型 A 業 種 リース業 趣 味 スポーツ観戦 携 帯 090-7778-8149	西尾レントオール 株式会社 〒763-0083 丸亀市土器町北2-15 Tel 0877-25-2288 Fax 0877-22-4316 E-Mail hirokazu.ootani1@nishio-rent.co.jp
	住 所	〒769-0206 綾歌郡宇多津町浜六番丁84-3 第2五福マンション303号室
	委員 ハスイ リョウスケ 蓮井 良亮 会員番号 311 生年月日 1987.10.15 入 会 2019.6 血液型 AB 業 種 保険業 趣 味 バスケ 携 帯 090-4784-4096	株式会社 ソニー生命保険 〒760-0019 高松市サンポート2-1 Tel 087-822-5171 Fax 087-822-5166
	住 所	〒761-0122 高松市牟礼町大町1415-10 ブラドル玉薬店201
	委員 ハタ カナ 畑 果奈 会員番号 328 生年月日 1990.9.21 入 会 2023.2 血液型 A 業 種 飲食業 趣 味 ゴルフ 携 帯 080-5661-6032	Rise 〒763-0034 丸亀市大手町3-7-6 近藤ビル4階 Tel 0877-25-5123
	住 所	〒763-0082 丸亀市土器町東7-304 山田ハイツⅡ 303

■T-PLANNING委員会

写 真	氏 名	勤務先
	委員長 オカダ ジュンヤ 奥田 純也 会員番号 324 生年月日 1997.4.9 入 会 2022.12 血液型 A 業 種 建設業 趣 味 フットサル 携 帯 090-9557-5009	有限会社 Niwa酒落 〒761-8058 高松市勅使町1266番地 Tel 087-880-2331 Fax 087-880-2332 E-Mail jango444999@icloud.com
	住 所	〒763-0092 丸亀市川西町南733-1
	副委員 ハラムラ ヨウヘイ 原村 洋平 会員番号 333 生年月日 1984.6.26 入 会 2023.8 血液型 O 業 種 建設業 趣 味 野球 携 帯 090-7788-2128	株式会社 京極 〒763-0013 丸亀市城東町2丁目4番8号 Tel 0877-24-2128 Fax 0877-24-4035 E-Mail hasimotou.8000@gmail.com
	住 所	〒763-0053 丸亀市金倉町1949番地4
	委員 カネ バ ユースケ 金場 悠介 会員番号 313 生年月日 1986.9.5 入 会 2019.7 血液型 AB 業 種 飲食業 趣 味 釣り 車 携 帯 090-6286-0911	焼き肉 金牛 〒763-0081 丸亀市土器町西4丁目202-2 Tel 0877-22-2929
	住 所	〒763-0081 丸亀市土器町西4丁目202-2
	委員 スダ タカヒロ 須田 貴皓 会員番号 303 生年月日 1986.4.9 入 会 2018.7 血液型 A 業 種 金融機関 趣 味 サッカー観戦 携 帯 080-3240-3796	資産形成・財務コンサルタント 〒760-0028 高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル3F Tel 080-3240-3796
	住 所	〒760-0028 高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル3F
	委員 マルオカ トモハル 丸岡 友治 会員番号 329 生年月日 1984.9.6 入 会 2023.2 血液型 A 業 種 解体業 趣 味 サウナ 携 帯 090-7620-7553	有限会社 丸岡興業 〒765-0061 善通寺市吉原町1322番地 Tel 0877-63-0161 Fax 0877-63-0161
	住 所	〒765-0061 善通寺市吉原町1322番地 Tel 0877-63-0161

■総務広報委員会

写 真	氏 名	勤務先
	委員長 マツウラ ヒロキ 松浦 弘敬 会員番号 322 生年月日 1993.5.13 入 会 2021.7 血液型 O 業 種 建築・土木材料販売 エグゼクティブ・金属工事 趣味 スポーツ 携 帯 090-3785-2346	有限会社 松浦商店 〒765-0003 普通寺市普通寺町1-4-1 Tel 0877-62-2346 Fax 0877-63-4037 E-Mail h-matsuurashouten.com
	副委員長 ハルセ マサヒデ 春瀬 将秀 会員番号 327 生年月日 1999.1.26 入 会 2022.12 血液型 O 業 種 建設業 趣味 釣り 携 帯 080-2988-3938	株式会社 春瀬建設工業 〒763-0086 丸亀市飯野町西分甲505-1 Tel 0877-22-1715 Fax 0877-22-9594
	委員 カトウ ヒデキ 加藤 秀樹 会員番号 332 生年月日 1985.5.9 入 会 2023.4 血液型 O 業 種 飲食・小売業 趣味 テニス・サッカー・PC 携 帯 080-4822-4932	株式会社 さくら堂 〒765-0003 普通寺市普通寺町2-8-20 Tel 0877-62-0588 E-Mail hide6059@gmail.com
	委員 クロウザ アヤカ 九郎座彩花 会員番号 308 生年月日 1987.10.22 入 会 2018.12 血液型 O 業 種 飲食業 趣味 お酒 携 帯 090-5915-7986	アイリス 〒763-0032 丸亀市城西町1-2-18 アルファスマート404 Tel 0877-23-1335
	委員 タカハシ ユウイチ 高橋 勇一 会員番号 283 生年月日 1986.5.13 入 会 2016.12 血液型 A 業 種 自動車整備 趣味 ゴルフ 携 帯 080-6285-8528	株式会社 琴参乗用車センター 〒763-0083 丸亀市土器町北1-77 Tel 0877-22-7291 Fax 0877-23-7255 E-Mail giki.pengyou1935@gmail.com

■会員拡大研修委員会

写 真	氏 名	勤務先
	委員長 シマカワ コウジ 島川 晃司 会員番号 320 生年月日 1985.7.15 入 会 2021.3 血液型 AB 業 種 建築業 趣味 食べ歩き 携 帯 090-7789-6039	第二建築 株式会社 〒763-0044 丸亀市福島町8-5 Tel 0877-24-5858 Fax 0877-24-5899 E-Mail shikomakajiwa2020@outlook.jp
	副委員長 フルカワ ヒカル 古川 光 会員番号 330 生年月日 1989.7.9 入 会 2023.3 血液型 B 業 種 飲食業 趣味 野球 携 帯 090-5277-1179	Liberty 〒763-0034 丸亀市大手町3丁目9-11結城ビル3階 Tel 090-5277-1179 E-Mail ku.hi.3330.kamen.raida@docomo.ne.jp
	委員 ヨコゼキ タイシ 横関 泰史 会員番号 300 生年月日 1989.1.17 入 会 2018.4 血液型 A 業 種 シーリング業 趣味 筋トレ 携 帯 080-1998-9293	株式会社 ヨコゼキシーリング 〒766-0012 仲多度郡まんのう町西高篠13-1 Tel 0877-89-5566 Fax 0877-89-5667 E-Mail ts19y@ezweb.ne.jp

■事務局

写 真	氏 名	勤務先
	専務理事 トヨタ ヨシキ 豊田 善規 会員番号 286 生年月日 1984.8.13 入 会 2017.3 血液型 O 業 種 管工 趣味 釣り 携 帯 090-6885-7952	株式会社 豊田設備 〒761-2407 丸亀市綾歌町富熊1393 Tel 0877-86-1373 Fax 0877-86-1373 E-Mail toyota.yoshiki@rainbow.plala.or.jp
	事務局長 マツウラ ケイセイ 松浦 敬征 会員番号 323 生年月日 1988.6.2 入 会 2022.1 血液型 A 業 種 金融(保険) 趣味 野球観戦 携 帯 080-4038-4191	株式会社 保険クリニック 〒763-0081 丸亀市土器町西2-267 Tel 0877-23-7775 Fax 0877-23-7875 E-Mail keisei-m@ninus.ocn.ne.jp
	財務局長 イシハラ ハヤト 石橋 勇人 会員番号 309 生年月日 1984.6.12 入 会 2019.2 血液型 A 業 種 空調設備 趣味 スポーツ 携 帯 090-9777-6411	株式会社 英設備 〒762-0023 坂出市加茂町1129-5 Tel 0877-85-9768 Fax 0877-85-9768
	副専務理事 カミ タツヤ 加見 龍也 会員番号 288 生年月日 1988.9.24 入 会 2017.4 血液型 B 業 種 運送業 趣味 車 携 帯 090-6881-9833	株式会社 加見商事 〒766-0023 仲多度郡まんのう町吉野1685-1 Tel 0877-79-0852 Fax 0877-79-0851

■役員

写 真	氏 名	勤務先
	監事 ス ダ タカヒロ 須田 貴皓 会員番号 303 生年月日 1986.4.9 入 会 2018.7 血液型 A 業 種 金融機関 趣 味 サッカー観戦 携 帯 080-3240-3796	資産形成・財務コンサルタント 〒760-0028 高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル3F Tel 080-3240-3796
	監事 フジ タ カズホ 藤田 和歩 会員番号 270 生年月日 1985.6.30 入 会 2016.3 血液型 O 業 種 造園・土木 趣 味 映画鑑賞 携 帯 090-6883-8544	フジタ緑研 株式会社 〒769-0101 高松市国分寺町新居2568番地1 Tel 087-874-0348 Fax 087-874-7972 E-Mail kazuho-fujita@f-ryokuken.co.jp

■役員

写 真	氏 名	勤務先
	理事長 カメイ トモヒロ 亀井 智弘 会員番号 292 生年月日 1984.3.1 入 会 2017.7 血液型 O 業 種 卸売業 趣 味 野球観戦 携 帯 090-4788-5741	株式会社 カメイ務商店 〒763-0033 丸亀市中府町5-9-38 Tel 0877-23-2356 Fax 0877-23-2357
	直前理事長 イリエ ミ ユ シ 入江美勇士 会員番号 282 生年月日 1983.3.4 入 会 2016.12 血液型 O 業 種 建築業 趣 味 ゴルフ 携 帯 090-4974-8585	株式会社 ビケン 〒769-0105 高松市国分寺町柏原59-1 Tel 087-814-7331 Fax 087-814-7332
	副理事長 イナモ ヒロト 稲毛 博人 会員番号 279 生年月日 1985.6.10 入 会 2016.9 血液型 O 業 種 保険業 携 帯 090-5910-7927	有限会社 中央総合保険企画 〒765-0031 善通寺市金蔵寺町1143-1 Tel 0877-56-5371 Fax 0877-56-5372 E-Mail esquenta7@yahoo.co.jp Web https://tiuousou.com/
	副理事長 ワダ シンキチ 和田 伸吉 会員番号 315 生年月日 1984.10.1 入 会 2020.1 血液型 O 業 種 船舶製造業 趣 味 映画鑑賞 携 帯 090-1679-9122	有限会社 和田ダッキング 〒651-1243 兵庫県神戸市北区山田町下谷上字 下の勝6-2 Tel 078-583-6998
	副理事長 イト トモヤ 伊藤 智也 会員番号 260 生年月日 1986.9.17 入 会 2014.1 血液型 O 業 種 スポーツ・健康教室授業 趣 味 日帰り温泉 携 帯 090-4781-1572	株式会社 伊藤スイミングスクール 〒763-0093 丸亀市郡家町1556-1 Tel 0877-28-6811 Fax 0877-28-6811 E-Mail t.ito.0917@gmail.com

公益社団法人

さぬき青年会議所
会員名簿

シニアクラブ
会員名簿



SANUKI
2024